

第2期 八王子市文化芸術ビジョン

Hachioji Vision for Arts and Culture

令和8年度～令和15年度
(2026年度～2033年度)

概要版

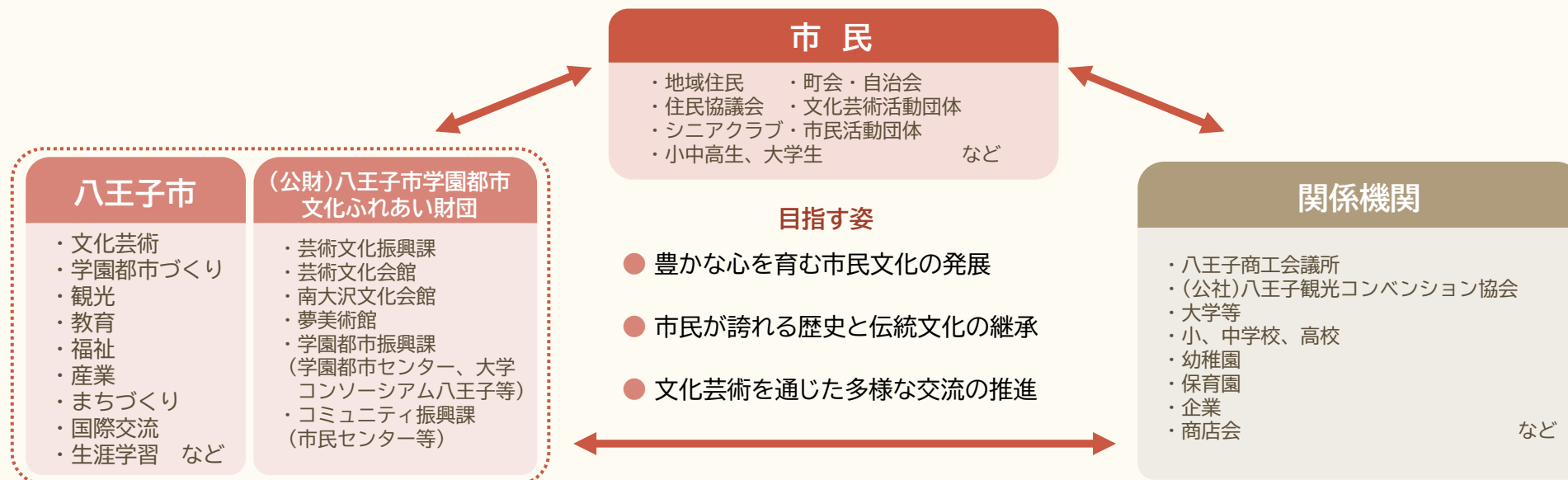


策定の趣旨

八王子市では、平成28年度(2016年度)に「八王子市文化芸術ビジョン」を策定し、文化芸術がより身近になるよう取組を進めてきました。策定から今日までの間に、文化芸術基本法の改正や新型コロナウイルスの感染拡大、デジタル技術の進展など、文化芸術を取り巻く環境は大きく変化し、本市においても、日本遺産の認定や、芸術文化会館のリニューアルオープン、八王子中央公園(桑都の杜)に整備予定の「歴史・郷土ミュージアム」など、新たな文化的資源が生まれています。こうした社会情勢や環境の変化と、これまでの取組成果を踏まえ、本市における文化芸術施策の将来像や取組を明らかにするため、新たな文化振興計画を策定するものです。

推進体制

八王子市は、文化芸術活動を行う市民の自主性を十分に尊重し、文化芸術の振興を図ります。また、市民や企業、大学などの多様な主体と、市、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団が一体となってビジョンを推進していきます。



計画期間

令和8年度(2026年度)～令和15年度(2033年度)までの8年間とします。

進行管理

本ビジョンを実効性のあるものとするために、設定した指標の進捗状況を管理するとともに、P(PLAN:計画)、D(DO:実行)、C(CHECK:評価)、A(ACTION:改善)のマネジメントサイクルに基づき点検・評価します。進捗状況や評価結果は学識経験者や市民等で構成する「文化芸術振興評議会」で意見を聴取し、検証、見直し、改善を図ります。

第2期八王子市文化芸術ビジョンの全体像

第2期八王子市文化芸術ビジョンでは、八王子市文化芸術振興条例を基に「文化芸術が身近にあり、豊かで潤いのある生活を実現するまち」を基本理念として設定しました。この理念の実現に向け、5つの方向性に沿って各種施策を展開します。



方向性 1 文化芸術活動を「ささえる」

施策の方向性

主な施策

取組例

2033年の
目指す姿

市民や企業、行政などの多様な主体が連携して
文化芸術活動が行われています



指標

八王子芸術祭の市民サポーターなど文化芸術活動を支援している人の人数

現状

令和6年度(2024年度)実績

716人

目標

令和15年度(2033年度)

1,400人

方向性 **2** 未来に向けて「そだてる」

2033年の
目指す姿

次世代の文化芸術の担い手が育っています



指標

文化芸術活動に参加もしくは鑑賞する機会がある人の割合

現状

令和6年度(2024年度)実績

50.9%

目標

令和15年度(2033年度)

75%

(1年に1回以上文化芸術活動に参加もしくは鑑賞していると回答した人の割合)

方向性 3 良さ・楽しさを「つたえる」

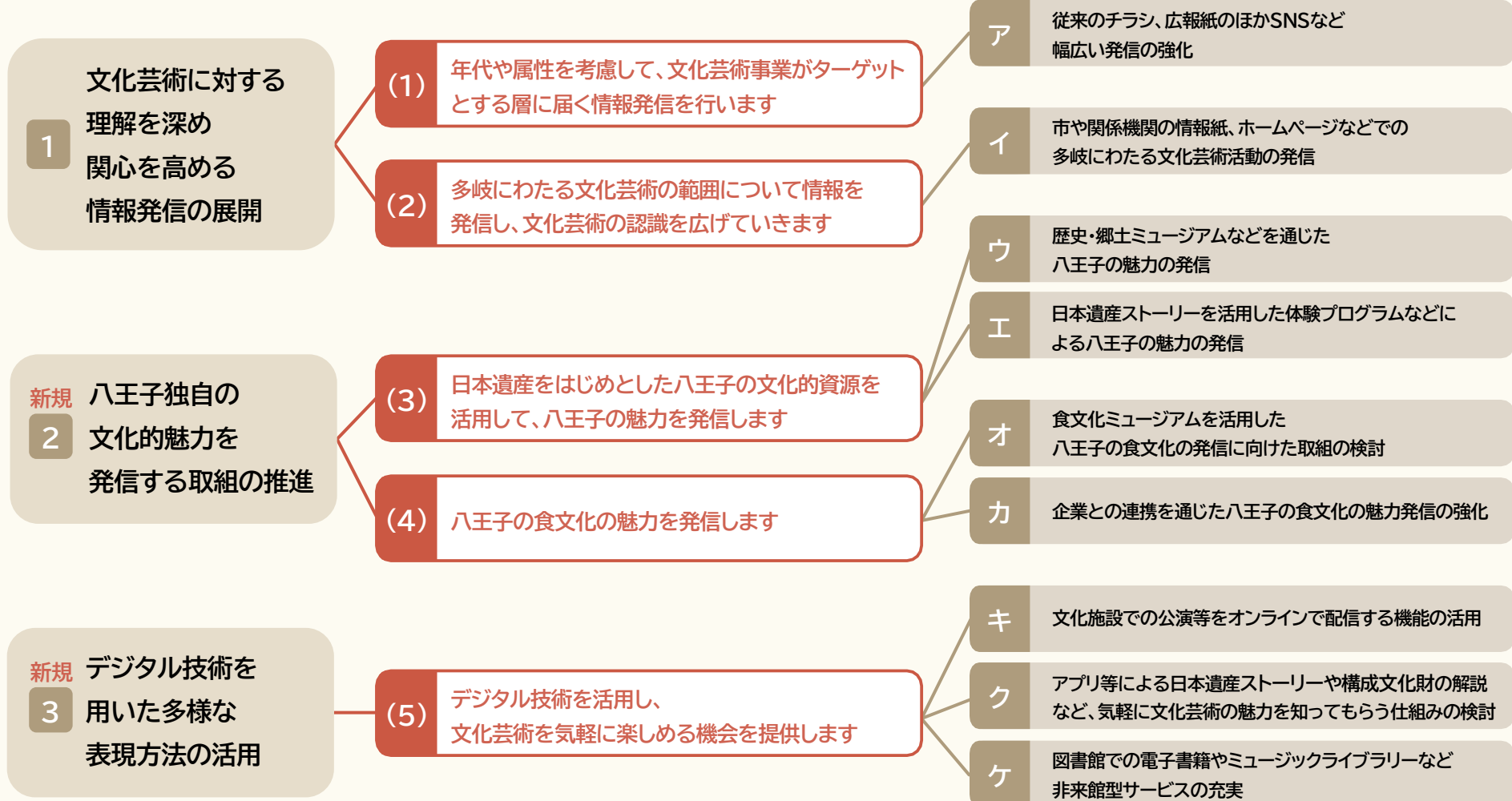
2033年の
目指す姿

文化芸術への関心が高まっています

施策の方向性

主な施策

取組例



指標

文化芸術が八王子の魅力だと感じている人の割合

現状

9.4%

目標

25%

令和6年度(2024年度)

令和15年度(2033年度)

方向性 **4** 観たい・聴きたいに「こたえる」

2033年の
目指す姿

質が高く多彩な文化芸術に触れています



指標

文化芸術イベント及び文化芸術関連施設への来場者数

現状

令和6年度実績(2024年度)

1,205,751人

目標

令和15年度(2033年度)

200万人

方向性 **5** 文化芸術がもたらす価値を「ひろげる」

2033年の
目指す姿

文化芸術を活用し、まちが賑わっています



指標

自分のまちの魅力を、
家族・友人・知人に
おすすめしたいと思う市民の程度

現状

令和6年度(2024年度)実績

48.7 ポイント

令和15年度(2033年度)

目標

58 ポイント

第2期 八王子市文化芸術ビジョン

Hachioji Vision for Arts and Culture

令和8年(2026年)3月

発行：八王子市

編集：市民活動推進部 学園都市文化課

〒192-8501 東京都八王子市元本郷町三丁目24番1号

電話：042-620-7409

FAX：042-626-0253

表紙・裏表紙デザイン：多摩美術大学 美術学部

グラフィックデザイン学科 大西瑠菜

※本冊子は再生紙を使用しています。



あなたのみちを、
あるけるまち。

八王子